



ボーイスカウトぐんま

Gunma Council, Scout Association of Japan

日本ボーイスカウト群馬県連盟 広報誌

2021.11 vol.6



●県内各団活動紹介 Scouting Never Stops! 2021 Spring to Summer



群馬県のボーイスカウト
(令和3年8月31日現在)
スカウト数 **575**名
加盟員総数 **980**名

群馬県のスカウト【ぐんまちゃん】
許諾第28-140729号

ボーイスカウトは、自立心のある健全な青少年を育てる、世界的な社会教育運動のひとつです。少年たちの好奇心や探究心にこたえる活動を通して、心身ともにバランスのとれた人格の形成をめざしています。

Scouting Never Stops! 2021 Spring to Summer

新型コロナウイルス感染症対策のためのまん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発令され、幾度となく活動休止を余儀なくされながらも、群馬県連盟では地域ごとの感染拡大状況を考慮しながら活動を実施してまいりました。

今号では県内各団・隊で行った活動の様子を、部門別にまとめてご紹介します。

桐生地区／桐生第17団 ビーバー隊

岩宿博物館の岩宿人広場にて、竹工作を行いました。今回は、いつもの仲間のほかに、学校に配布した17団ビーバー通信というチラシを見て集まってくれた2名を加え、楽しく集会を行いました。

水鉄砲は、自分で竹を選び、設計図通りにお母さんと一緒に竹水鉄砲を作りましたが、少し難しかったようです。

完成後は、カッコイイ戦闘服に着替えて水鉄砲合戦！！

ルールは簡単、相手の頭上についている的を狙うだけ。スカウトは何度も何度もポイ(頭上の的)を交換し、夢中で走りまわっていました。「もっとやりたい」と集会後も再開し、みんなで大騒ぎ。スカウトも指導者も、ずぶ濡れになりながら大盛り上がりでした。



ノコギリに挑戦



お母さんと竹に穴あけ

ゴーグルにマスクをして戦闘開始
ちよっと苦しいけどガマン



太田地区／太田第5団 カブ隊

新型コロナにより、対面での集会が難しい中、カブ隊ではチャレンジ章、カブブックを中心におうちスカウティングを各家庭で進めています。家族の人と料理をしたり、工作物を作ったり、環境美化活動をしたりと、それぞれが考えて活動をしています。

そして分散集会により人数を制限した上で、おうちスカウティングの発表会という形での集会を行っています。



案内図の作成

巣箱の製作

環境美化活動

そんな中、うれしい報告がありました。それは、創立64年の歴史で初の「スーパーカブ」の誕生です。通常の集会が開けない中でのチャレンジ章全制覇です。

本人・隊長・ご家族の見事な連携により達成できました。今回の全制覇で他のスカウトも刺激を受けているようなので、次なる「スーパーカブ」の誕生が楽しみです。



前橋地区／前橋第3団・大胡第1団 ビーバー隊

昨年からのコロナの影響で思うような集会ができずにいますが、そんな中でも保護者とも相談して屋外で元気に活動をしています。

5月 大胡グリーンフラワー牧場で動物の観察や餌やりを体験しました。

6月 カブ隊リーダーのご自宅でタケノコ取りをしました。おうちの方が採れたジャガイモでジャカバターをごちそうしてくれました。タケノコは自宅に持って帰りおいしくいただきました。

7月 群馬県庁探検 群馬県や県庁に関するクイズを作成してスカウトに答えてもらいました。

9月 元団委員長の間口さんの果樹園で梨狩りと団委員のお宅で栗拾いをさせていただきました。運搬車の荷台に乗って梨狩りをするスカウトはテンションマックスでした。お土産がいっぱいのビーバー隊です。



ヤギの餌やりにドキドキ



背と同じくらいのタケノコが採れました



果樹園の前で記念撮影



荷台に乗っておおはしゃぎ!

太田地区／太田第6団 カブ隊

太田地区主催のカブ大集会の事前学習を兼ねた防災学習を行い、避難場所や避難経路の確認、災害が起きた時の対処方法などを学びました。また、非常用持ち出し袋の中身を実際に確認し、普段からの備えが大事であることを改めて教えられました。

この日が母の日であったため、最後に、お母さんへの感謝を込めて、お花のプレゼント作りを行い、みんな笑顔で活動を終えることができました。

今後も、自然豊かなフィールドで、基本訓練・自然観察・ハイキングなどを通じて屋外活動に親しみ、たくましく、自立したスカウトを目指し、活動していきます。



僕んちの住んでいるところは
どうなのだろう?



非常用持ち出し袋の中身を
みんなで確認



さあ、みんなで
お母さんのプレゼント作りだよ。

●ボーイスカウトの各部門

- ビーバースカウト 小学1・2年生
- カブスカウト 小学3～5年生
- ボーイスカウト 小学6年生～中学生
- ★ 指導者 18歳以上

ボーイスカウトは、各年齢層に応じた5つの部門で男女の区別なく一緒に活動しています。

前橋地区／前橋第1団 カブ隊

今、一番出席率と元気が良いのがカブ隊です。

隊長を筆頭に副長・デンリーダー・保護者の方々の協力のもと、ボーイ隊・ビーバー隊とプログラムを相談しあいながらコロナ禍の中、3密を極力避けながら活動しています。

自由奔放なスカウトたちにとっては、少々窮屈な活動を強いられたいですが、集会の中で今までと違う生活状態を身につけ、人との関わりを学ぶのに良い機会じゃないのかなと教え・伝えているこの頃です。

早く元の生活に戻り、思いっきり活動ができ、満足そうなスカウトたちの笑顔が見たいものです。



草むしり、土起こしをしてサツマイモ植え
収穫はさて? どうなるか楽しみです。



みんなでローピンボード作成!
これで忘れないぞ。



ボーイ隊が作ったイカダで川下り
思いっきり楽しみました。

太田地区／大泉第5団 ボーイ隊

コロナ禍でなかなか活動ができない中、久しぶりに7月末に1泊2日のキャンプを実施しました。

コロナ禍において、思うようなキャンプはできない状況ではありますが、個人用テントでの宿泊や体調管理の徹底といった感染予防対策をしながらの活動を行いました。

幸い天気にも恵まれ、ロープと材木を使った立ちかまどの製作訓練や、それを使った夕食の親子丼作り、スカウトたちが考えたサイトの選定を踏まえた設営訓練などを実施しました。

限られた時間の中でできる限りの訓練、活動をしていけたらと思います。



ロープと材木を使った立ちかまど作り



立ちかまどが完成。
夕食作りを始めます。



今回は親子丼に挑戦/
上出来でした。

高崎地区／松井田第1団 ボーイ隊

松井田第1団ボーイ隊は、感染拡大状況を注視しながら、野外での活動を中心に活動を行っています。

今までドーム型テントの設営経験しかなかったので、A型テントの設営には大苦戦! 隊長たちの指導の下、何とか設営することができました。

榛名山の掃部ヶ岳登山に挑戦しました。標高1,449mの頂上で記念撮影をパチリ。ローバースカウトが救護担当で応援に来ました。登頂の達成感と、おにぎりの味は格別でした。

富岡市の神成山ハイキングでは、地図とコンパスの訓練をしました。コンパスで目的地の方向を確認。「コンパスの針がこっちで……」「目的地の方向は……」と上級スカウトが下級スカウトにコンパスの使い方を指導しました。



A型テントに大苦戦



掃部ヶ岳登山
登頂の達成感は格別!



神成山ハイキング
コンパスでルートを確認

前橋地区／前橋第15団 ボーイ隊

この夏の活動で工夫したことは、団キャンプに向けた訓練キャンプです。夏休みに予定していた団キャンプは、結果的に中止といたしました。しかしながら、コロナ禍でも可能なキャンプを目指し、訓練キャンプでは一人テント、一人炊事といったソロキャンプを体験しました。

今までの団体活動ならではの楽しさは薄れてしまっていますが、一人一人が普段経験しないこと、苦手なことに積極的に取り組み、責任をもって自分なりに考えたり、工夫したりしながら活動を行う前向きな姿勢が見受けられました。

今の状況を悲観するのではなく、プラス要素として捉え、たくましく活動していきたいと思っています。



開会式の様子



ロープ実習をします。



撤収作業です。

Scouting Never Stops! 2021 (中面からつづき)

高崎地区 / 地区ベンチャースカウト会議

地区ベンチャースカウトによる移動キャンプのプロジェクトを実施しました。2泊3日の装備を背負って高崎駅を出発し、観音山キャンプパークジョイナスで1泊。さらに移動して慈眼寺で1泊する約20kmの徒歩移動キャンプでした。

猛暑に見舞われ過酷なプロジェクトとなりましたが、立ちかまどを作ったり、料理のレパートリーを増やしたりして、久しぶりのキャンプを楽しめたようです。[参加スカウトから] 2泊3日の市内移動キャンプは想像以上に大変でしたが、その分とても充実し、皆が主役となった3日間でした。(高崎第17団/K, Y)



1日目のキャンプ場に到着



2日目・高崎駅まで移動中



最終日・撤営が終わってみんなで休憩

群馬県連盟 / ユース委員会

ユース委員会はローバースカウトと25歳までの指導者による委員会、県連盟イベントでの奉仕活動と、ベンチャースカウトやローバースカウトの活動促進・アドバイスなどを担当しています。また、昨今はコロナ禍のため実施できていませんが、毎年のようにユースメンバーで交流も踏まえたBBQをしています。

先日は青少年会館にて、群馬県アフターフォーラムを実施しました。参加者は少なめでしたが、参加したベンチャースカウトは真剣にSDGsについて考えて、活動目標を立てました。

今後はその目標に対して実際に活動を行い年度末には活動報告会を実施する予定です。同じベンチャースカウトや、これからベンチャーに上進するボーイスカウトにできるだけ聞いてもらえるような報告会にしたいと思いますので、ぜひ報告会を聞いていただければと思います。



ローバースカウトの活動



県連盟行事への奉仕

ステップアップおめでとう!

令和3年2月～9月までに履修したスカウトの紹介です。(敬称略)

菊スカウト

真下 朔 稲
松井田第1団
R3.3.14

田中 恭 平
太田第5団
R3.7.4

齋藤 瑚 一郎
太田第5団
R3.7.4

隼スカウト



樹下 真子
前橋第1団 R3.3.14

●隊長はじめ指導者の皆さんにたくさんの援助をいただき感謝します。今後さらに富士章を目指していきたいと思ひます。



菅原 日向
太田第5団 R3.3.14

●協力いただいた皆様に改めて感謝の気持ちを伝えます。これからも活動を通して、その恩を県や自団に返していきます。



中村 拓 巳
前橋第3団 R3.7.4

●隼章の取得にあたって協力してくださった隊長と保護者への感謝を忘れずに、今後もスカウト活動に励みます。

ボーイスカウト豆知識 005 技能章 『ハイキング章』

技能章には 進級課目と連動して取得する9種(円のふちが赤)と、興味関心に依じて任意に取得可能な74種(円のふちが緑)があります。

ハイキング章 2級章のキーワード「ハイキング」。ボーイ隊ではハイキングの計画も自分たちで立てるようになります。行先・目的・持ち物に至るまで、個人や班で考え、実施後には報告書を作成します。

ハイキング章には「野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る」という細目があります。野帳を書くにはコンパスの使い方や歩測などの技術が必要になります。今まで別々の活動で手に入れた小さなスキルが、少しずつまとまった力となっていくのが実感できるでしょう。

集会ができなくても、君が自分の腕を磨くチャンスはそこそこにある！コンパスとメモ帳を持って、家の周りを歩いてみてはどうでしょうか？



予定されている大きな行事

令和4年(2022)

日本連盟創立100周年

令和4年(2022) 8月 〈東京〉

第18回日本スカウトジャンボリー

令和5年(2023) 8月 〈韓国〉

第25回世界スカウトジャンボリー

居酒屋タイニング
前橋駅の直ぐ近く ~気軽に立ち寄れる焼き鳥屋~
熱源
前橋市表町2-22-18 TEL 027-212-8176
17:00~24:00 (LO 23:30) 夜10時以降入店可

全国の処方せん受付け
ぶんきょうちようざいやっきょく
文京調剤薬局
〒371-0802 前橋市天川町1667-21 TEL 027(289)3623 FAX 027(289)3624

高野山真言宗
華敷山補陀落院
しだれ桜の

慈眼寺

〒370-0026
群馬県高崎市下滝町 19
TEL 027-352-8365
FAX 027-352-8470